

火の魂の仲間たち、いつも本当にありがとう。

11月に入り今年も残すところ2か月を切りました。

あっという間に1年が経ちまた新しい年が訪れますね。

体調管理も大切な仕事の一つですので、栄養バランスを考えた食事や体を冷やさないなどの事前対応も確りとしていきましょう。

さて、今月の社長からの手紙は、私が人生の壁や問題、うまくいかない時にいつも心がける言葉を皆さんに紹介したいと思います。

---

うまくいかなかったこと、失敗してしまったこと

他人のせいにしていたら、生まれてくるのは不満だけ

自分のせいにすれば、出番が生まれる

私がやらねば誰がやる、今やらねば いつできる

---

私の仲間もそうですが人生が「うまくいく人」と「うまくいかない人」の差は、順調な時に差がつくのではなく、逆境や困難で大きく差がつきます。

例えば仕事をしている中で、様々なうまくいかない事や無理難題などの問題や困難が必ず現れるものです。

そんな時に仕事や生活そして人生が「うまくいく人」と「うまくいかない人」の差は、その問題に対しての考え方が大きな差を作っています。

目の前に与えられた無理難題困難に対して不満ばかり言う人は基本人のせいにしてるので、その目の前の問題や困難を自分事と捉えず他人事のように捉えてしまいます。結果、自分には責任がなく問題や困難に立ち向かわず成長できず、いつも同じ問題ばかり目の前に現れてしまい更に不満が増えてしまう。「人生のうまくいく人＝成長して問題を乗り越える」逆は問題を他人事と捉え問題を回避してしまう人なのです。部下がやる気にならないのは、自分がやる気を与えていないから、同僚が本気で関わってこないのは、自分が同僚に対して本気で関わっていないから、目の前にいつも同じ問題が現れるのは、自分がその問題を他人事のように捉えているから。

何に対しても、他人のせいにするのではなく、「自分に責任がある！」と自分のせいにすれば、私がやらねば誰がやる！今やらねばいつできる！と考えて行動し、目の前の無理難題困難と真剣に向き合い解決するために私は何をすればいいのかが自然と見えていくものです。

人生も仕事や生活も他人に求めることなく、私がやらねば誰がやる！という強い気持ちが、その人の人生を良い方向に必ず進めていきます。